

# 問う 市長のあったか市政を

## 一般質問

9月定例会では25・26・27日の3日間で15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長  
池上智康



## 一般質問

一 閣 和 一 議 員 (民進党)

### 東京湾北部地震から市民の命と財産を守る上で「蕨市災害対策基本条例」制定は市の責務である

**議員** 今後、30年内に70%程度の確率で起ると言われている「首都圏直下型地震」に対し、どのような基本姿勢や防災理念を描いているのか。

**市民生活部長** 「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンの重点プログラムとして「自助・共助・公助の連携による防災都市づくり」を掲げ、その実現に向け、住宅の耐震化や家具の転倒防止を初めとする自助・公助の連携による防災組織の支援、他市町村や民間団体との災害協定の拡充など、各種施策を実施することとしている。

**議員** 「蕨市災害対策基本条例」の必要性、意義、効果についてどう考えているのか。

**市民生活部長** この条例の必要性等については、各自治体において、さまざまなものがある。その中で共通していることは、いつ起こるかわからない災害に対応して、いかに自助・共助・公助をそれぞれ

の意識と力を高め、また、その連携を深めていくかということが重要であり、そのためにより具体的かつ実効性のある方策と行動が求められていることである。今後も引き続き調査・研究を進めるが、市としては、防災講座や防災訓練等のさまざまな機会により、市の防災計画等の周知を進め、市民一人一人の防災力の向上に努めていきたい。

**議員** 災害対応に特化した「蕨市災害対策基金」の創設を

**市民生活部長** 想定される東京湾北部地震に照応して、新たに「蕨市災害対策基金」を創設する考えはない。

**議員** 市公園整備について

**市民生活部長** 災害対応に当たつては、当面、財政調整基金の活用を念頭に置いて考えていく。基金の創設は今後の研究課題したい。



地域の行事等で一時的に使用されている民間駐車場（北町2丁目）



いちのせき かずいち



探したい情報が見つからない！  
子育てママにわかりやすい情報提供を



ホームページは市の顔！どの世代にも使いやすく改善を

**議員** 未収の件数、金額はど  
のよつか。  
**病院事務局長** 平成28年度末  
時点の個人未収金としては  
809件、1千525万6千386円とな  
つてゐる。  
**議員** 改善策はあるのか。  
**病院事務局長** 経理担当者を

## 市立病院の未収金対策について

は、子育て世代の転入や定住促進に向けて発刊した子育て情報誌「わいわいチャーチ」をもとに、まちの魅力の紹介や子育てに役立つ情報へのリンクなど、多くの子育て世代の方々に関心を持つていただき

議員 誌「わらびのトニー」がつ  
くられたが、市のホームページ  
の「子育て応援サイト」には  
その用意内容程度の掲載にす  
き、少々集として中途  
半端に感じられるが、改善す  
べ予定はありますか。

このよのな内容じつじうめ  
引き続き よの利用しゃべこ  
サイトじぬよの内容の充電  
に取り組みた。

充実した時間を過ごせる中で、  
に、自治体が学校の長期休業  
日の一部を別の時期に移行し、  
大型連休を独自につくること  
で、学校休業日の分散化を図  
るものである。本市の実施予  
定はどのよつか。

は遺言嘱託への備忘のほか  
来院時に支払い相談なども行  
いながら回収に努めている。

初め、医師や看護師、医事担当者が連携を図り、早期に支払い困難者などの把握に努め、支払い相談を行うなど、未収金発生の抑止に努めている。また、未収金として計上したものは、未納者本人への文書、電話による督促や催告、更には連絡係正人への連絡のほか、



ふるかわ あゆみ

## • 一般質問

# 老人福祉センターけやき荘 の快適利用を考える



カラオケを楽しんでいますが立ち座りは大変  
そうです（けやき荘）

取り扱いが169枚（回収率88.9%）であり、「畳を替えていき使うほうがよい」が95名（56.2%）、「畳のままでよい」が45名（26.6%）、「どちらでもよい」が27名（15.9%）との回答であった。この結果をどう見るか

**議員** けやき荘の48畳ある集会室について、足腰の痛みなどで立ち座りがつらい、「腰からつローリングにして、すとテーブルに替えて欲しい」「廊下のカーペットのシワが多くて危ない」などの相談を多く受けたため、アンケートを実施した。100枚記入で、回

者のいふて移転作業が安全に行えるのかとの意見もあるので、市としては、今後もより方策を研究していくたい。アンケートで60歳代の利用者が少ないことがわかった。利用者の高齢化が明確になつた。東公民館の利用も飽和状

**健康福祉部長** 高齢の方々の利用が増えてきて、いす等のほうが起居動作が楽だという結果が出たのだと思う。しかし、仮に集会室をフローリング化し、机やいすを置いた場合、机やいすの移動先をどこに確保するのか、また、高齢者のみで活動が安全で

不便を感じている地域の市民のために、行政機能の駅前への一部移転や市役所まで行かなくて済む手続きのシステムづくりなどを考へてほしい。

**市長** 住民票等の「ハビニ交付」が開始され、粗大ごみ収集券の販売場所も増やしている。市役所に来なくて済む手続きを増やしていくことは大事なことだと考へているので、今後も努力していきたい。

# 市庁舎整備の検討について

この併設はできないか。  
**健康福祉部長** 本市の各地域  
包括支援センターが担当する  
地区の面積は、近隣市と比較  
しても「ンパクト」である。今  
後も、各地区の高齢者人口や  
社会情勢の変化等を見据えな  
がらの検討が必要だと認識し  
ているので、既存施設への併



おおいし けいこ

市の防災施策をわかりやすく  
周知して防災力の向上を



命を守るためにご近所が助け合う近助を

ージ程度の小冊子を作成して  
市民の方々に周知してほしい  
「地方公会計制度における  
予算仕訳」の導入について  
**議員** 現在、本市では単式簿  
記のみによる現金主義会計を  
採用しているが、複式簿記に  
よる発生主義会計を導入する  
ことにより、公共施設等のマネジ  
メントへの活用・充実につな

テムでは対応できないなどの理由から、総務省のマニコアルに従つて、期末一括仕訳による財務書類の作成を進める予算仕訳については、引き続ぎ情報収集に努め研究したい議員 予算仕訳を導入することで、職員の事務負担が軽減するといつては、導入について更に検討してほしい。

## あべたか市政を問う

り入れは、来年度だけでなく、それ以降も必要ではないか。田に必要な連通した。法定外の議員 繰入金による（市民の）負担軽減は必要とされています。（税）の割合は、国保9.9%、協会けんぽ7.6%、組合健保5.3%であり、国保加入者の負担は重い。低所得者対策の具体策はどうか。

講演市民に印象があった。ネット予約の成果はどのようか。**教育部長** 24時間いつでも予約可能で利便性が向上した。施設利用率は、変更前の25年度と比べ、28年度は富士見町

## 24時間利用できる施設予約システム

讀賣 災害が発生した場合に  
は、行政だけの力ではなく、  
市民と行政が協力して対応す  
べき面が多々あることを多  
くの人が認識していると思う。  
本市の防災にかかる施策に  
ついて、市民が理解し、災害  
時にも行政と協力し合つこと  
ができるように、各種ある防  
災関連の計画を1冊にまとめ  
たり、ウェブサイトに公開す  
るなど、市民にわかりやすく  
なるよへんな工夫はできないか。  
地域防災計画概要版や避難所  
**市民生活部長** これまでに、

議員 うどんなど、何をし  
たらいいかわからないという  
市民が多くいるのが現状だと思  
う。「とにかく近所で助け合いま  
しょう」など、みんなが心を寄せ  
会への配布、地震・洪水・内  
水ハザードマップの全戸配布  
を実施し、「これ」をホームページ  
上で公表している。ご提案  
の冊子、ウェブサイトの作成  
については、関係部署と協議  
するとともに、他自治体の先  
進事例を調査・研究したい。

る。採用する仕訳処理について、和光巾が導入して全国でも先進事例とされる、期末一括仕訳の手法を基にした予算仕訳というものがあるが、それについて考えるか。  
**総務部長** 予算仕訳については、予算科目と仕訳科目を一致させるより、予算科目を細分化し、予算編成と同時に複式仕訳を進める仕組みを構築するとともに、単式簿記仕様の財務会計システムでも対応できる可能性があるといつ

# 来年4月から国保広域化 市民の負担軽減を

**議員** 県の国保運営方針（案）への判断はどうか。

**市民生活部長** 県の方針（案）には「赤字解消・削減の取り組み、目標年次等」の記載があるが、蕨市として（市民の）負担を考慮し、法定外繰り入れを削減すべき赤字としない取り扱いとすべきである」と、「平成35年度までに赤字を解消する」との文言を削除するよう意見を提出した。

**議員** 県の試算を引ひはめるとして、市の收支差（法定外繰り入れ）は、28年度の8億円程度から35年度に13億9千万円になる見通しだ。法定外繰り入れは、来年度だけでなくそれ以降も必要ではないか。

**市民生活部長** 一定の法定外繰入金による（市民の）負担軽減は必要と考えてる。

**議員** 所得に占める保険料（税）の割合は、国保9.9%、協会けんぽ7.6%、組合健保5.3%であり、国保加入者の負担は重い。低所得者対策の具体策はどうか。

**市民生活部長** 應益割を低く設定して低所得者の負担を低く抑える。広域化後も（そのように）配慮したい。應益割の軽減割合は、6割・4割か（7割・5割・2割）・27年度に先行して拡充したところである。

**議員** 市長の見解はいか。

**市長** 階級保険制度の要として、国保の意義と、市民の暮らしを守る基本姿勢を堅持する。国の支援が不十分との考えは今も変わらないが、法が変わるものとして、税率の見直しはできない。市民の負担増を抑制するため、一定の法定外繰り入れはある。

**議員** 予約方法等が変わり市民に困惑があった。ネット予約の成果はどのようか。

**教育部長** 24時間いつでも予約可能で利便性が向上した。施設利用率は、変更前の25年度と比べ、28年度は富士見庭



## まちに緑を残せ



貴重な緑である生産緑地（南町1丁目）

**議員** 条例で「住民1人当たりの公園の敷地面積の標準は、5平方メートル以上とする」となっていますが、現状は。

**都市整備部長**

1.87平方メートル。

**議員** 緑のようない過密地域には緑が貴重だ。市内に16か所の期限到来で、一気に宅地化が進むおそれがある「生産緑地2022年問題」への市の考え方。

**都市整備部長**

法に基づき、

市に買い取りの申し出がされる可能性はあると思う。その場合は、その時点でも関係各課に照会をかけて、意思決定す

2.7ヘクタールある生産緑地について、税の優遇等の法律が進むおそれがある「生産緑地2022年問題」への市の考え方。

**都市整備部長**

法に基づき、

市に買い取りの申し出がされる可能性はあると思う。その場合は、その時点でも関係各課に照会をかけて、意思決定す

る。また、法改正で買い取りの申し出期間を10年間延長できることになったが、現状は。

**議員**

1.87平方メートル。

**市長** 緑のようない過密地域には緑が貴重だ。市内に16か所の期限到来で、一気に宅地化が進むおそれがある「生産緑地2022年問題」への市の考え方。

**議員** 緑のようない過密地域には緑が貴重だ。市内に16か所の期限到来で、一気に宅地化が進むおそれがある「生産緑地2022年問題」への市の考え方。

**議員** 生活困窮者自立支援制度における学習教室事業の内容と実績は。

**議員** 防犯カメラ運用開始に向けて

**議員** 生活困窮者自立支援制度における学習教室事業の内容と実績は。

**議員** 学習塾の負担軽減を

**議員** 生活困窮者自立支援制度における学習教室事業の内容と実績は。

**議員** 学習塾の負担軽減を

**議員** 生活困窮者自立支援制度における学習教室事業の内容と実績は。

**議員** 実際に、高校受験などで学習塾へ通うたまには、かなりの金額がかかる。東京都や大阪市では学習塾へ通う子どもへの補助を行っている。

**市長** 市としてできないか。

**議員** (通塾) お金がかかる実態がある中で、議員の問題意識は理解するが、市として何を優先するかについては慎重な検討が必要。

**議員** 今後の国や動向を注視し、獲得可能な補助金を受け

ることで解消され、災害時の緊急通信にも利用できるなどの利点もあるため、会議のペーパーレス化を進める自治体が増えつつあるが、本市の取り組みはどのようなか。また、導入してはどうか。

**議員** 10月の運用開始に向けて、設置場所周辺の市民から何か要望等はあったか。

**市民生活部長** 自分の家が映らないように、一部黒く塗りつぶすマスキングをしてほしいという要望は何件かあった。

**議員** 運用開始後の市民からしていただきたい。

**議員** えのもと かずたか

## 一般質問

### 会議のペーパーレス化を進めるべき



ペーパーレス化の推進を

**議員** 議会では、大量の書類が使われていて、紙のコストや印刷のコストもかかる上、資料配付のたびに印刷作業、とじ作業、配付作業をする労力負担も多大である。これらがタブレット端末を活用することで解消され、災害時の緊急通信にも利用できるなどの利点もあるため、会議のペーパーレス化を進める自治体が増加しつつあるが、本市の取り組みはどのようなか。また、導入してはどうか。

**総務部長** 会議のペーパーレス化について、本市では具体

化については、市的一般的な会議においては、市の一般的な会議と比較しても、紙の量が膨大であり、印刷に要するさまざまなコストなどの影響が見込まれることから、導入に当たっては執行部だけでなく、議会にも円滑に導入できるよう検討が必要である。

**議員** 携帯電話利用者への安全教室について

**議員** 携帯電話利用者への安全教室を、児童・生徒、保護者に実施する考えはあるか。

**教育部長** これまで複数の学校で、児童・生徒や保護者を対象とした携帯電話事業者による安全教室の実績があり、

今年度も小学校で2校、中学

校で1校が携帯電話事業者による保護者向けの安全教室を実施する予定である。引き続き、携帯電話事業者による安全教室の活用について、各校に紹介していただきたい。

**議員** えのもと かずたか

## 蕨市で犯罪被害者の方への支援を窓口設置を求める

**議員** 蕨市において、犯罪被害者の方への支援をしごほしい。市民が一番相談しやすい身近な自治体（市町村）に窓口を設置してほし。

究して、着実に前進はさせていきたい。

**市民生活部長** 市としては、（武藏浦和にある）県のワンストップ支援センターにつなげ、その後、センターから市への要請があれば、個別具体的な支援を行つ。



信号の設置が望まれる交差点（錦町4丁目）

### 錦町区画整理区域内の交通安全対策を

**都市整備部長** 元蕨法ヶ田線と錦町松原線の交差点は、交差する部分から延長部分の工事が来年度も続く。一定の交通量が増加すれば信号の設置も考えられる。元蕨法ヶ田線

と蕨中央通り線の交差点の信号の設置は、警察から現状の交通量ではまだ難しいと言われているが、注意喚起看板の設置や路面標示を含めて、警察と十分な協議を行い、（安全対策のため）効果的な方法を実施していきたい。

**議員** 副次的（二次）被害として、窓口担当者の心ない発言が更に被害者の心の傷を深めると犯罪被害者等基本計画で指摘されている。市職員への研修をしてほしいが考えはどうか。

### あつたか市政を問う



インフルエンザ予防の周知徹底を（厚生労働省啓発ポスター）

**議員** 外国人を支援するための担当部署や窓口を設置してほしいが考えはどうか。

**総務部長** 窓口の設置は難しが、一度、関連部署を集め取り組みはしていく必要があるのかと思う。相談に来た方に寄り添えるような体制を研

究して、着実に前進はさせていきたい。

## 季節性・新型インフルエンザへの対策について

**議員** 65歳以上の方々における季節性インフルエンザ予防接種の接種率はどのようか。

**健康福祉部長** 平成24年度から28年度までの5年間の高齢者インフルエンザ平均接種率は、全体では約40.7%、男女別では、男性が約33.1%、女性が約46.5%となっている。

**議員** 市庁舎、公共施設、学校等において、職員及び教職員向けの感染症対策の研修は実施しているのか。

**健康福祉部長** インフルエンザが流行した平成21年度に市職員向けの研修会を一度開催しているが、それ以降は標榜していない。

**議員** 蕨市業務継続計画の新規直しと各部課のマニコアルの作成」について、現

**健康福祉部長** 業務継続に関する検討は、継続的に計画内容の追加・見直しを随時行う必要があるものと認識している。更に、この業務継続計画では、各部課におけるより詳細な業務への対応策を

準的な感染予防の周知・徹底の呼びかけを随時行つていている。今後、職員研修の実施を検討していきたい。



おおいし こういち

政策形成過程を簡素化してスピードアップを



ほや たけし

A black and white photograph of the Biological Sciences Building at the University of Alberta. The building is a large, modern concrete structure with multiple stories and large windows. It has a prominent overhanging balcony on the left side. The building is surrounded by trees and shrubs.

## 市庁舎耐震整備(建て替え)を一刻も早く進めよう

敬い　これまでの言論に感謝の意を表する仕組みであり対象となるお年寄りが増えることは素晴らしい。しかし高齢化の進展に伴い、支給総額が増え続け、財政を圧迫している。また、この種の仕組みを縮小ないし廃止するのは政治的には極めて困難な判断だ。むしろ、現在の支給総額である10千900万円を上限として固定すべし。総額やアップ

小企業の名門の利用が決まり、小口事業資金融資は2件であります。融資額は30万円と25万円。中企業融資の理化系融資は1件で、融資額は25万円となりました。

**議員** 現状、融資枠がフルに使われております、余っており機会費用が発生している。制度の見直しを。

**市民生活部長** 今後も適切な制度のあり方を検討していく

「市議会議員」の定義を  
況ねど、わがわがまみ変化を注  
視しつゝ、而も続々調査・研  
究したい。

95%である。本町としては、引き続き、国の動向や今後実施される実証事業の取り組みに注視するとともに、個人番号カードの活用に関する情報収集を行っていきたい。

## 蕨駅へのホームドア設置について

安全性の向上のために早期のホームドア設置を

**総務部長** 行政課題の解決に  
向けて、附屬機関における検  
討及び審議等が必要と判断し  
た場合に設置している。

たはさだ。今後、市町会を現在地で建て替えることになつた場合、方針・構想の検討を含めて7年間かかるとのことであるが、政策形成過程を簡素化して、スピードアップを図つていただきたい。

**総務部長** 可能な限り、スピード感をもつて実施したい。

**肥大化する敬老祝金に歯止めを**

**健康福祉部長** 每年、名年齢区分の支給額が変動するという部分を高齢者にご理解いただけるか、不透明な部分があるが、更なる検討をしたい。

**議員** 肥大化への危機感は共有可能で、この制度に限りず、際限のない民生費の肥大化に歯止めをかけるようお願いする。

# 松本徹議員（公明党） 「手話言語条例」の制定を ～手話の普及に向けて～



まつもと とおる

## 一般質問

## 「手話言語条例」の制定を ～手話の普及に向けて～



まつもと とおる

「市議会議員条例」の制定を況ねど、さまざまな変化を注視しつつ、引き続き調査・研究したい。

**議員** 市民に広く理解していただきためには、やはり条例をもって、市の姿勢をはつきり示した上で、普及・促進を図っていくことが基本的な考え方だと思ってる。早期の条例制定に向けて、努力していくだきたい。

95%である。本町としては、引き続き、国の動向や今後実施される実証事業の取り組みに注視するとともに、個人番号カードの活用に関する情報収集を行っていきたい。

「障害者の権利」に関する  
議論

「議約」や「障害者基本法」  
において、言語として位置づけられた手話を市民が使いやすい環境にしつらへんことは、市の責務であり、その取り組みを進めることが大事だと考へる。仮称「蕨市手話言語条例」を制定する時期はいかが  
**健康福祉部長** 本市では、手話通訳者の設置事業、手話通訳者の養成事業等の各種事業を実施し、手話の普及と聴覚障害のある方の手話による意思疎通を支援する環境の整備に努めてくる。今後も、県内

**議員** 総務省は、航空会社のマイレージや、地域貢献活動に参加した住民に自治体が発行するポイントなどをマイナーバーカード（個人番号カード）に集約して、買い物や公共交通施設への利用を可能にする実証事業を始めた。消費喚起による地域経済の活性化などのねらいがあるが、本市の現状と見解はどのよつか。  
**総務部長** 個人番号カードの普及率は、9月1日時点で

安全性の向上のために早期のホームドア設置を

入れ内容と結果はどうのようか、申入れを行っているが、申入れ内容と結果はどうのようか、申入れ内容は落下防止といった技術的な安全性のみならず、利用者が心理的にも、より安全性が感じられる都内山手線や京浜東北線と同じ仕様のホームドアの早期設置を要望するもので、「平成31年度までの設置に向けて現在取り組んでいる。また、できるだけ「ストップダウン」にして一期が短くなるような技術開発を進めていきたい」との回答を受けた。



